

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[アップグレード VMware ツール](#)

[関連情報](#)

## 概要

VMware ツールは仮想化される実行のとき UC アプリケーションにインストールされている仮想なハードウェアのための専門にされたドライバです。UC アプリケーションで動作するバージョンが ESXi のバージョンと合致する VMware ツールが使用したことは重要です。VMware ツールステータスが viClient からの「良い」示さない場合、VMware ツールはアップグレードする必要があります。

このドキュメントでは、Cisco Emergency Responder サーバ上の VMware ツールのアップグレードに使用する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

UC アプリケーションが動作している ESXi のバージョンに結ばれないことを理解しておくことは重要です。たとえば、OVUM および UC アプリケーションの初期配置は ESXi 4.0 アップデート 1. でされるかもしれません。それから、後になって、バージョン 4.1 に ESXi ソフトウェアが仮想化ソフトウェア VMware ESXi 4.1 かバージョン 5.0 を実行するホストに移行するをアップグレードすることができます。ESXi 別のバージョンで動作して、動作しているホストを一致するために UC アプリケーションで動作する VMware ツールをアップグレードする必要があります。UC アプリケーションのソフトウェアアップグレードは現在動作する VMware ツールのバージョンを維持します。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はスタンドアロン設定の Cisco UCS B シリーズ サーバで動作している Cisco Emergency Responder 8.x に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

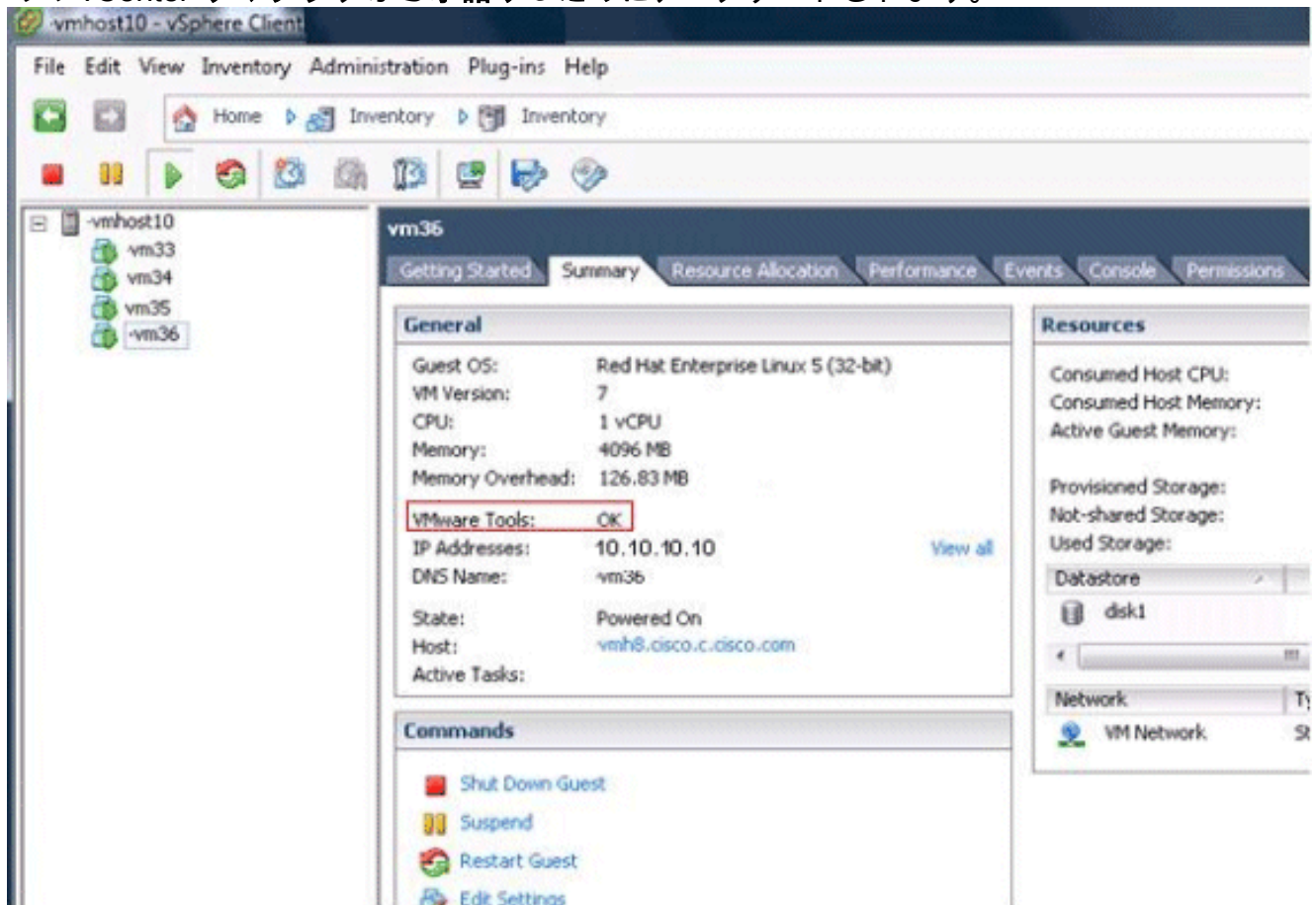
### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## VMware ツールをアップグレードして下さい

VMware ツールをアップグレードするために、これらのステップを完了して下さい:

1. vSphere クライアントから、vCenter または ESXi ホストへのログインは**ホストおよびクラスタ ビュー** ( Ctrl+Shift+H ) に、および行きます。
2. VMware ツール ソフトウェアの正しいバージョンをゲスト バーチャル CD/DVD ドライブでマウントするために、これらのステップを完了して下さい:アップグレードしている右クリックし、> **インストール/アップグレード VMware ツール** 『guest』 を選択して下さい仮想マシンを。ポップアップ ウィンドウで、**インタラクティブ ツール アップグレード** を選択して下さい。
3. CER に CLI によってログオンし、**utils vmtools upgrade** コマンドを発行して下さい。注このコマンドは ESXi ホストによって規定される最新バージョンにその VM のための VMware 現在インストール済みツールをアップデートします。二度システム リブート。システム状態を見るために vSphere クライアントからの仮想マシン コンソールを監視して下さい。
4. システムがバックアップのとき、ツール ステータスはアップグレードした仮想マシンのための vCenter **サマリ タブ**から**承諾するために**アップデートされます。



5. VMware ツールの新しいバージョンのインストールが完了した後、バーチャル CD/DVD ドライブから VMware ツール tar ファイルを取除いて下さい。通常、VMware ツール tar ファイルは linux.iso と呼ばれます。VMware ツール tar ファイルを取除くために、これらのステップを完了して下さい:アップグレードしている右クリックし、**VM > Edit 設定 > CD/DVD ドライブ** を選択して下さい仮想マシンを。デバイスの種類のためのデバイスを『Client』を選択して下さい。

## 関連情報

- [VMware ESXi インストール](#)
- [付録 F： コマンド行インターフェイス](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)